

<週報No.2, 880> 2, 991 回例会

2019年5月10日(金)

■会長/古屋 了 ■幹事/加藤 明博

◆司会=川村総一郎 副SAA

◆ゲストビジター=諏訪赤十字病院 宮本智恵子さん  
諏訪市スポーツ少年団本部長 吉川正男さん  
ガールスカウト長野県第7団団長 菊池 佳子さん

## ◆出席報告

|       |        |       |
|-------|--------|-------|
| 本日    | 72.09% | 16名欠席 |
| 前回訂正  | 80.40% | 10名欠席 |
| 前々回訂正 | %      | 名欠席   |

◆ラッキーナンバー=No.7 山田文雄君

◆ニコニコボックス=●古屋了君、加藤明博君=明日は諏訪グループによる、ポリオ撲滅チャリティーコンペが行われます。参加される方は宜しくお願ひします。●山科光一君=結婚祝いの花束頂きました。ありがとうございます。●玉本広人君、山田文雄君=昨日は引き継ぎ会ありがとうございました。●石田孝一君=本日のクラブフォーラム宜しくお願ひ致します。●山本實君=宮本様、吉川様、菊池様本日はようこそお出で下さいました。●山田文雄君=ラッキーナンバーに当って。

◆会長告知・古屋了会長=4月30日に退位された天皇陛下は上皇、上皇陛下は上皇后となられ国民と共に歩んだ旅路にひとつの区切りをつけられました。本年2月の在位30周年記念式典で上皇陛下が述べられまして、憲法で定められた象徴としての天皇像を求め抜かれた30年でした。その思いは平成7年に広島で行われた植樹祭で美智子様詠まれた歌に表されています。

「初夏(はつなつ)の光の中に苗木植うこの子供らに戦あらずな。」子供たちに戦争のない平和な未来を——。両陛下は、第2次大戦への深い内省の中、未来の子どもたちに向けての“平和への祈り”をご自身の重要な務めとされ、新天皇はその思いを相続されました。

5月は青少年奉仕月間です。今年は国連で「子どもの権利条約」が採択されて30周年。子どもには大人と同様に「人権があり、尊重されるべき一人の人間」と捉えた条約は子ども観を一変させた画期的なもので、現在、196カ国・地域が条約を批准しています。日本では、子どもに「権

利」を教えると、“権利ばかりを主張する、自分勝手な子になる”などと誤解されるのですが、これは子どもの言う通りにするという意味ではありません。「子ども」に関することを決める時には、子ども自身の考えも聞いて、果たして子どもにとって何が一番いいのかを考えて大人が決めるという意味だそうです。皆さんご存知のように、子どもは、周りの大人から「かけがえのない大切な一人の人間」として接してもらうことで、自分と同じように他人も大切な存在であることを知り、他人を大切にす姿勢を育んでゆきます。児童虐待、いじめなど、子どもに関する問題に対する取り組みの中心に「子どもの人権」という柱を据えるということかと思ひます。我々のこうした取り組みの先に、いずれ、子ども自身が「平和の文化」をつくる主体者になっていくに違ひありません。本日活動報告をいただく団体の皆さんも、諏訪ロータリークラブの先輩が大切にしてきた未来の主体者への思いを実践されておられます。記念誌の記録と三井会員によると、ボーイスカウトは1959年佐藤元一郎会長、ガールスカウトは1961年林清市会長、いずれも藤原正男幹事の年ですが、日本のロータリー組織と呼吸を合わせるように諏訪クラブが支援して設立されたようです。スポーツ少年団については勉強不足ですので、どなたかご存知でしたらお話しください。本日は参議院で、幼児教育と大学教育のための法案が可決されるタイミングでもあります。上皇・上皇后両陛下が示されたように、子どもたちの平和と幸福が、未来へと確かに繋がる「令和」となることを祈ってまいりたいと思ひます。

◆幹事報告・加藤明博幹事=①本日のクラブフォーラムは青少年奉仕委員会の担当です。宜しくお願ひします。②昨日、ぬのはんで、役員による新旧引継ぎ会が行われ多くの会員の皆様に参加して頂きました。有難うございます。③明日はポリオ撲滅チャリティーコンペが、三井の森蓼科ゴルフ倶楽部で行われますが、案内文を今朝参加される方にFAXを流しました。申し訳ありません遅くなってしまいました。8時30分にはゴルフ場に来て下さい。私が受付をします。

◆クラブフォーラム 青少年奉仕委員会●平林明委員長  
=ガールスカウト長野県第7団団長 菊池佳子さん

日頃はガールスカウトの活動に御理解、御協力頂きありがとうございます。昨年度の活動報告をさせていただきます。ガールスカウトはテンダーフット(就学1年前の年長さ

んの子供) から登録が可能です。今年度の登録はありません。ブラウニー(小学校1年～3年) 9名・ジュニア(小学校4年～6年) 5名・シニア(中学校1年～3年) 8名・レンジャー(高校生1年～3年) 2名の24名と成人会員



(リーダー・運営委員・SCAPP) 32名の計56名です。5月12日(日)に今年度の入団式と総会を行い今年度がスタート

します。昨年は入団式を皮切りに、「上社周辺ウォークラリー」「高島城祭」「ボランティアフェスタ」など例年行われるイベントに参加、7月にデイキャンプからの団キャンプを下諏訪15団体と合同で行い、キャンプファイヤーも出来スカウトは大喜びでした。また7月末に戸隠ガールスカウトセンターで3泊4日の長野県連盟のキャンプが行われジュニア以上が参加しました。8月～9月は、シニア・レンジャーの大分県連盟キャンプへの参加、諏訪湖花火大会後の清掃、諏訪6市町村の手作り市、北関東地区スカウト集会、環境フェアなど沢山参加しました。10月21日に、テンドー・ブラウニーの部門旅行(ダックツアー)を行いました。これは、団全体での活動以外にそれぞれの部門で集会や野外活動を行い年齢にあった体験が出来るように配慮しています。3月には長野市41団体のブラウニー・ジュニアの部門旅行で諏訪に来られたので当団のブラウニー・ジュニアと交流会を行いました。他、御柱オンベ製作・御柱歴史紙芝居練習・木やり練習・「おもてなし」の心を学びました。当日は「おいでなして」のプラカードでお出迎えし、41団より第7団一丸となっておもてなしに「スカウト・リーダー皆ほっこりした気持ちになりました。」とお礼状を頂きました。

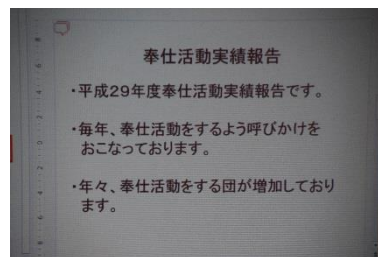
＝諏訪市スポーツ少年団本部長 吉川正男さん

平成30年度の活動報告をさせていただきます。団員数は527名と前年度より40名近く減少しました。それぞれの団では、団員の確保に苦労しております。いろいろ工夫して募集を募っています。指導者の数はここ数年140名程度で推移をしています。平成30年度の主要事業を説明



させていただきます。簡単にそれぞれの事業を紹介し

させていただきます。簡単にそれぞれの事業を紹介し



を、平成29年度奉仕活動実績報告を見て頂き説明いたします。全団が奉仕活動をするように啓発しております。今回は筒香嘉智選手の

書かれた「空に向かってかっ飛ばせ」の著書より、勝利至上主義はもうやめようとの主張を、諏訪市の事例も交えて説明いたします。3つの弊害が指摘されており、指導者の暴言、自分で考えることなく育てしまうことそして無理をして体を壊してしまう事があります。本部として、機会あるごと関係団に伝えています。諏訪市の現状も紹介しながら、筒香選手が危惧している野球人口の減少が顕著になっていることをお伝えします。野球が子どもたちや保護者から敬遠されることが無いよう、「楽しく、無理のない活動」を呼び掛けています。今後ともご支援よろしく願いいたします。

#### ◆助成金贈呈●古屋了会長＝



#### ◆今後の例会日程

|       |   |                    |
|-------|---|--------------------|
| 5月17日 | 金 | 新入会員卓話             |
| 5月24日 | 金 | ゴルフ例会(諏訪湖カントリークラブ) |
| 5月31日 | 金 | 休日                 |
| 6月7日  | 金 | クラブ協議会             |

執筆担当 北澤光彦